

論文審査の要旨
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Degree)	博 士 （ 学 術 ）	氏名 (Candidate Name)	CABRERA JONATHAN SALAR
学位授与の要件	学位規則第 4 条第①・ 2 項該当		
論 文 題 目 (Title of Dissertation) Coastal Zone Health Index (CoZHI) for Sustainable Development and Management (持続可能な開発と管理に資するための沿岸域健康指数 (CoZHI))			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)		教 授 李 漢洙	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)		教 授 Maharjan, Keshav Lall (人間社会科学研究科)	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)		教 授 力石 真	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)		教 授 Tran Dang Xuan	
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
本博士論文（本研究）は、沿岸域の持続可能な発展と管理のために沿岸域健康指数（CoZHI）の提案，CoZHI 算出のフレームワーク開発，研究対象地域への適用で構成される。具体的内容は以下で示す。 第 1 章では，研究背景と研究テーマ関連既往研究論文レビュー，研究目的と論文構成が記述されている。 第 2 章では，研究対象（フィリピン・ミンダナオ島ダバオ市とマティ市）と研究テーマで構成されている。 第 3 章では，研究手法として多基準分析法と沿岸域資源評価，沿岸域脆弱性評価および CoZHI フレームワークについて記述されている。 第 4 章では，10 項目（養殖，漁業，海水質，観光資源，沿岸域活性化，生物多様性，沿岸保護，カーボン吸収能，場所感，自然生産）の資源評価に基づく沿岸域資源評価， 第 5 章では，6 項目（地形学的特性，標高，海面温度，波浪，海岸線変化率，海面変動率）に関する現地観測およびデータ解析による沿岸域脆弱性評価， 第 6 章では，アンケート調査結果と多基準分析による資源評価各項目における重み付け， 第 7 章では，資源評価結果と脆弱性評価結果の統合による CoZHI 算出，で構成されている。 最後に，第 8 章では，研究結果のまとめと CoZHI の社会的適用と本研究における限界，今後の課題が記述されている。 沿岸域健康指数は毎年算出でき，沿岸域管理のための意思決定過程における参考資料として活用されることが期待できる。また，沿岸域統合管理のための総合評価ツールとしての海岸海洋工学分野における新規性も高いと言える。 以上，審査の結果，本論文の著者は博士（学術）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。			

備考：審査の要旨は，1,500 字以内とする。